

## 2016年度 大学共同研究(学長指定研究) 研究成果報告書

所属・職・氏名: 国際学部教授木本圭一

研究課題: アントレプレナーに関する研究

研究期間: 2016年4月1日～2017年3月31日

### 研究成果概要:

本研究では、本学を卒業され、自ら起業して株式を上場された諸先輩方を研究協力者として「アントレプレナー研究会」(以下、「研究会」という。)を立ち上げ、研究会においてそれぞれのご経験を共有させていただくことにより、起業家ごとの見識に依存し暗黙知となっているアントレプレナーに関する知見を形式知として明示化することによって、当該起業家自身や他の起業家あるいは起業に興味を持ちこれから起業しようという人々に有益な示唆を与えることを目的とした。研究会は2015年度に5回、2016年度に3回開催し、本研究期間終了後も継続することとなっている。

本研究(研究会)の成果として、2016年度より正課授業(総合コース)「イノベーションと起業家精神」を開講した。また、2016年9月より「IPO アントレプレナー100人創出プロジェクト」をスタートさせ、プレスリリース等によって本学の特徴ある取り組みとして周知するとともに、本学学生が起業するための知識やスキルを身に付けられる講座の開講や、研究会メンバーが起業した学生(卒業生含む)を支援する仕組み(メンタリングや資金面での支援など)も構築する予定である。

### ■アントレプレナー研究会(設立趣旨 2015年4月、2015年8月一部改)

#### 1. 企画背景

アントレプレナーに関する知見は、起業家ごとの見識に依存し暗黙知となっている。当該知見を形式知として明示化することによって、当該起業家自身や他の起業家あるいは起業に興味を持ちこれから起業しようという人々に有益な示唆を与えることになる。

関西学院大学では、2014年度より、村田学長の基本方針の下、アントレプレナー推進が図られ、学生のアントレプレナー育成も試みようとしているところである。

そこで、起業しつづけるOB・OGの知見を明示化していく研究会を東京オフィスにおいて2015年度より設立し、暗黙知を形式知とする研究を起業家・専門教員とともに遂行していくこととする。

#### 2. 企画責任者

関西学院大学学長／経済学部教授村田治

関西学院大学東京代表／商学部教授 平松一夫

ジェイコムホールディングス株式会社代表取締役社長兼グループ CEO 岡本泰彦

#### 3. 研究会担当教員

関西学院大学社会連携センター長／国際学部教授 木本圭一(コーディネータ)

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授 定藤繁樹

#### 4. 研究会メンバー

関西学院大学出身者を中心とする起業家

株式会社FPG 代表取締役社長 谷村尚永

KLab株式会社代表取締役社長 真田哲弥

株式会社ベクトル代表取締役 西江肇司

ジグソー株式会社代表取締役 山川真考

イー・ガーディアン株式会社代表取締役社長 高谷康久

株式会社ロックオン代表取締役社長 岩田進

## 5. 企画概要

2015年度より、関西学院大学OB・OGの起業家を中心に、起業体験、企業経営、事業拡大により変革する起業家のキャリア形成等、起業家自身が実体験をする暗黙知を、専門の教員により形式知にするための研究会を開催する。

2016年度は、関学でオムニバス形式の実践的講義を実施することにより、学生に起業について興味を喚起し、関西学院大学発、アントレプレナーの育成に貢献をする。

形式知としての研究視点(例)として、起業家のキャリア形成に着目する。ライフストーリーに迫り、起業のタイミングで、どこで、誰が、何をアドバイス(一言)したのだろうか。先行研究においては、身近な人の何気ない一言で決心をすると云う。まさに起業の時、何が起るのか、何が決心させるのか。7名から十数名を想定している研究会に参画いただき、起業家メンバーとともに2年間に渡る研究会を通じて核心に迫る。

### ■ IPO アントレプレナー100人創出プロジェクト (2016年9月27日報道資料)

関西学院大学は、起業家精神(アントレプレナーシップ)に基づいて自ら事業を起こし株式を公開(IPO)する本学出身者が、創立150周年(2039年)までに100人輩出することを目指す「IPO アントレプレナー100人創出プロジェクト」を今秋から始めます。その第一弾として、関西学院大学出身の上場企業社長7名が講師となり、ベンチャー創成の魅力や意義、新たなビジネスモデル創出について理解を深めるための講義「イノベーションと起業家精神」を秋学期より開講します。9月の最終日に予定している社長3名による「総括シンポジウム」については、関西学院大学公式YouTubeにて公開する予定です。

「イノベーションと起業家精神」では、大企業への就職志向が強い本学学生に対して、新たな事業を起こすアントレプレナーとしての生き方があること、また、大企業に就職しても持続的な成長には起業家精神に基づくイノベーション・新規事業開拓が必須であることを理解してもらいます。さらに、自ら事業を起こし株式公開した本学卒の先輩諸氏の講義から新たな発想によるビジネス創造について学ぶ機会を提供致します。

また、本学出身上場企業社長7名の講師からは、アントレプレナーシップのみならず、その生き方、発想、行動力、ビジネスモデル、競争優位性、組織運営、ネットワーキングなどについても講義して頂きます。登壇の日程と講義内容について次ページを確認ください。

#### <授業概要>

科目名：総合コース535「イノベーションと起業家精神」

担当者：木本圭一・国際学部教授

場所：西宮上ヶ原キャンパス第5別館2

開講期間：2016年9月23日～2017年1月6日 毎週金曜日4時間目

対象者：全学部、2年生以上

単位：2単位

#### <関西学院大学出身起業家7名の登壇日程と講義内容について>

9月30日(金)「東証の鐘を3回打った男」

ジェイコムホールディングス株式会社代表取締役社長兼グループCEO

岡本泰彦氏

10月7日(金)「20代で十数億円の借金、そこから復活したゲームベンチャー業界の雄」

KLab株式会社代表取締役社長真田哲弥氏

10月14日(金)「学生時代に起業し、全くの未経験から日本0.1のPR会社をつくった男」

株式会社ベクトル代表取締役西江肇司氏

- 11月11日(金)「人工知能をベースにしたIoT データコントロールベンチャー企業を上場させた男」  
ジグソー株式会社代表取締役山川真考氏
- 11月18日(金)「ジョンソン&ジョンソンと京セラのサラリーマンを経て、MBO から東証一部へ上場させた男」  
イー・ガーディアン株式会社代表取締役社長高谷康久氏
- 11月25日(金)「学生時代に2度の失敗を経験し、3度目の起業で上場させた男」  
株式会社ロックオン代表取締役社長岩田進氏
- 12月9日(金)「時価総額1000億円まで上り詰めた金融ベンチャーの雄」  
株式会社FPG代表取締役社長谷村尚永氏
- 1月6日(金)「総括シンポジウム」  
ジェイコムホールディングス株式会社代表取締役社長兼グループCEO  
岡本泰彦氏
- イー・ガーディアン株式会社代表取締役社長高谷康久氏  
株式会社ロックオン代表取締役社長岩田進氏